

日本に漢字伝えた

# 王仁博士顕彰公園

# 8月5日開園!

◎問い合わせ 商工観光課 商工観光係 ☎37-0107

市では、神埼町竹原地区に王仁博士顕彰公園を整備を進めてきました。8月5日(日)のオープニングセレモニー実施とともに開園します。

## 王仁博士について

王仁博士は生没年等不詳で「古事記」や「日本書紀」によれば応神16年(405年)に応神天皇の招聘により来日し、論語10巻と千字文1巻を献上したと記述されており、「古事記」では「和邇吉師」、「日本書紀」では「王仁」と表記されています。皇太子菟道稚郎子の学問の師であり、5世紀初め、百済の先進文化を日本に伝えた人物です。

佐賀平野・神埼の地は、吉野ヶ里遺跡の発掘調査からもわかるとおり、弥生時代から朝鮮半島の先進文化を日本で最も早い時期に受入れ、定着した地域であり、韓国の朴光淳 全南大学名誉教授(大韓民国学会員)の調査結果によれば、王仁博士は、韓国南西部の栄山江上流の霊岩郡上台浦を出発し、五島列島、有明海を経て、神埼に至ったとされています。

王仁博士が吉野ヶ里の渡来人と同じ、有明海を利用して日本へ来たというルートを改めて認識することができます。



▲朝鮮半島と日本の往来図

## 王仁博士顕彰公園

### ○開園時間

9:00 ~ 18:00 (6月~8月は19:00まで)

### ○休園日 毎週火曜日・年末年始



## どうして神埼市に王仁博士顕彰公園?

神埼町竹原地区にある「鰐神社」には「王仁天満宮」という石祠が祀られています。この石祠は、5世紀初めごろ、応神天皇に招かれて、百済から多くの技術者をつれて渡来し、日本に初めて漢字の手本である「千字文」と儒教の原典である「論語」を伝えた、王仁博士を祀ったもので、歴史浪漫が感じられる石祠です。市では、この王仁天満宮の石祠を「古事記」や「日本書紀」にも登場する王仁博士の歴史遺産として捉え、韓国との文化的な交流活動などを行うとともに、隣接する吉野ヶ里歴史公園との連携により、古代からつながる日本と韓国の歴史浪漫を感じられる新たな観光施設(観光拠点)として王仁博士顕彰公園を整備しました。



▲鰐神社境内にある王仁天満宮の石祠

## 施設紹介



### 百済門

韓国<sup>よんあむぐん</sup>霊岩郡の王仁博士<sup>わにはかせいせきし</sup>遺蹟址には王仁廟<sup>ひょう</sup>（祠堂）への入口に百済門が建造されています。王仁博士顕彰公園入口の百済門は、韓国霊岩郡の支援により建造され、神崎市と霊岩郡の友好の証として後世に受け継がれる公園のシンボルです。



### 願いの碑

学問の神様として知られる王仁博士の肖像画に描かれた「烏帽子」をモチーフにつくりました。合格祈願や学業成就の願いの場として、願い事を成就させるパワースポットになっています。



### 休憩舎

中央に縁台を設置した屋根付きの休憩施設として、来訪者の憩いの場となっています。ここから王仁天満宮や吉野ヶ里遺跡を眺めることができ、古代からつながる歴史浪漫を感じることができます。

### 鍾繇千字文碑

王仁博士が5世紀初めに伝えた千字文は、3世紀初め、中国・魏の時代に政治家・書道家であった鍾繇が作ったものと考えられています。この碑は王仁博士の功績を広く知っていただくため、千字文の一文字ずつを日本と韓国の方々に<sup>きごう</sup>揮毫していただきました。その文字を有田焼の磁器質の陶板に焼き付けて制作しています。



### 情報交流館

王仁博士の功績をはじめ古代朝鮮半島と神崎とのつながりについて映像を通して学ぶことができます。また、神崎市や霊岩郡の観光・特産品などの魅力を紹介しています。



### 芝生広場

神崎市に広がる豊かな自然や空気を感じながら散策等を楽しむことができる、来訪者に優しい憩いと癒やしの空間です。



《市長の部屋》

# 初めての「大雨特別警報」

今年3月号に「災害対策」について、市長として取り組んできた思いを掲載させていただき、災害対策について記述したばかりでありました。

先月2～4日の台風7号の襲来。続く5～7日の梅雨前線の活動による豪雨で、市は大変な対応を余儀なくさせられました。現に、6日17時10分、佐賀県下に『大雨特別警報』が発令されました。さらに、17時55分、県知事から「早期避難を呼びかけ」が発せられました。

神崎市災害対策本部では、見慣れない、聞き慣れない『大雨特別警報（土砂災害）』の「特別」が付いた状況が、どのようなものか、「大雨警報」とどう異なるのか、対応・判断を誤ることの無いようにと気象庁の「気象等の特別警報の指標」を調べ、確認を行いました。

気象庁の説明指標による「特別警報」の発令は、次の場合に発令されるとなっています。

現象	特別警報の基準	
雨を要因	大雨	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、もしくは、数十年に一度の強い台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合
台風等を要因	暴風	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により
	高潮	暴風が吹くと予想される場合 高潮になると予想される場合

今年3月号に「災害対策」について、市長として取り組んできた思いを掲載させていただき、災害対策について記述したばかりでありました。今年3月号に「災害対策」について、市長として取り組んできた思いを掲載させていただき、災害対策について記述したばかりでありました。

ことから適宜、対応を指示いたしました。

今回の「避難指示（緊急）発令」で避難された世帯は263世帯の471人でした。神埼町168世帯311人、千代田町41世帯69人、脊振町54世帯91人であり、本市の避難世帯率は2.2%、避難者率は1.48%でありました。



の流失・損壊、また自家用車の水没などに心が痛むとともに、死者、不明者、家屋

22%、避難者率は1.48%でありました。土砂崩れなどはあつたものの人命に関わる被害が無く、安堵した次第です。一方、全国の水害、土砂災害などのニュースを見ると、

## 7月5日～7日大雨対応経過

日	時	分	気象発表	市の体制	市の対応
5	12	08	大雨（土砂災害）警報	災害情報連絡室設置	自主避難所開設（神埼中央公民館・千代田町保健センター・脊振町公民館）
6	4	05	洪水警報		
		20	土砂災害警戒情報		
	5	30		災害対策本部設置	避難準備・高齢者等避難開始発令（脊振町全域・神埼町山間部9地区）
		8	20		
6	9	00			避難準備・高齢者等避難開始発令（神埼町・千代田町全域）
		16	11	大雨（浸水害警報）	避難勧告発令（神埼町山間部9地区）
	17	10	大雨特別警報		
21					避難指示（緊急）発令（市内全域）
7	8	10	大雨特別警報解除⇒大雨警報		
		34			避難指示（緊急）解除⇒避難準備
7	10	51	大雨警報⇒大雨注意報		
		58		災害対策本部閉鎖⇒災害情報連絡室	避難準備解除
	17	06		災害情報連絡室廃止	自主避難所閉鎖（全避難所）

もしも神崎市で同じ水害や土砂災害が発生したとき、皆さんはどうされるのだろうかと不安になります。また、多くの人が避難されたら、避難場所の絶対不足となり、市の対応がさらに不安になります。さらに、7月9日午前3時53分に吉野ヶ里町を震源とする地震が発生しました。本市としては、避難訓練を実施し、地震に対する防災意識も喚起することが大切だと思います。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

神埼市長

松本 茂幸

